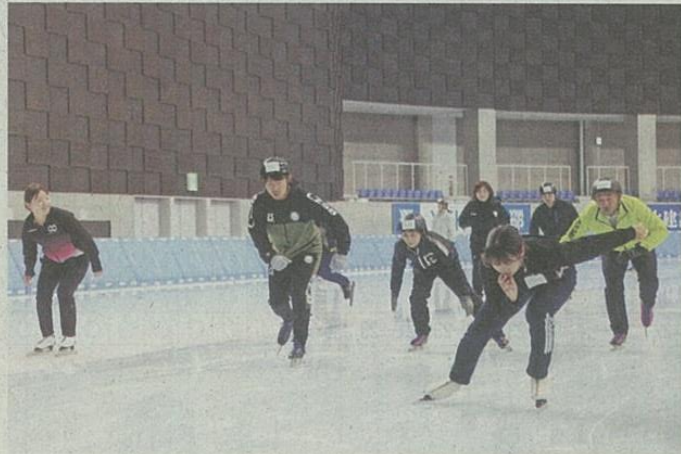


スピードスケート 選手ら指導 YSアリーナ八戸 大人限定で教室



八学大の選手(左と手前右)に教わりながら滑る参加者

八戸市は10月7、14、28の3日間、YSアリーナ八戸で「大人のためのスピードスケート教室」を開催した。初心者や一度競技を離れた人ら計約60人が参加し、氷都八戸を代表するスポーツの楽

しさに触れた。教室の開催は今回が初めて。市ではこれまで、子どもや親子を対象とした教室を開いていたが、大人に限定したことはなかった。3日間とも、八学大女

子スピードスケート部の船場亜希監督や選手がコーチを務め、それぞれのレベルに合った指導をした。このうち、14日は約20人が参加。参加者は、八学大の選手らから滑る時の基本姿勢や体重移動を学び、上達を目指し練習に励んでいた。

同市市川町の公務員、江尻敬祐さん(42)は今春に千葉県から八戸に転勤し、ウインタースポーツをやってみたいと参加。「姿勢を保つのが難しく、気付いたら汗びっしょりだった。もっと上手になりたい」と晴れやかだった。同施設の担当者松橋大輔さんは「来年度以降も継続したい」と話した。(磯野雄太郎)